

慶應義塾大学アート・センター 【20世紀アメリカが生んだ音楽】

講師

慶應義塾大学教授、
慶應義塾大学アート・センター所員

大和田 俊之 Toshiyuki Ohwada



ブルース、ジャズ、カントリー、R&B、ロック、ポップス、そしてヒップホップまで

私たちがいま日常的に楽しんでいる音楽の多くは20世紀アメリカで誕生しました。それらは進行形で私たちに魅了し続けています。それぞれの音楽ジャンルは、アメリカ社会のなかでいかに形成されてきたのか、人種や民族的アイデンティティーとどのように結びついてきたのか、そして文学や映画、アート、ビジネスとどう影響しあってきたのか。

本講座では、アメリカ音楽を文化や社会との関わりの中で深掘するとともに、本国での最新の研究成果を紹介し、音や映像にたくさん触れながら、その魅力に迫ります。

大和田 俊之

5/8 金

第1回

18:30～21:30

ブルースとカントリー・ミュージック
—アメリカの民俗／民族音楽

ブルースとカントリー・ミュージックという、それぞれアフリカ系アメリカ人とヨーロッパ系アメリカ人の民謡(folk music)とされる音楽について、歴史的に考察する。二つの音楽ジャンルはどのように成立し、どのように人々に価値付けられてきたのだろうか。1990年代以降の新たな展開も紹介しながら、音楽と政治の関係について検討したい。

5/22 金

第2回

18:30～21:30

ティンパン・アレーとハリウッド
—商業音楽の黎明

19世紀末のニューヨークに誕生した、「ティンパン・アレー」と呼ばれる音楽産業は、ブロードウェイ・ミュージカルと西海岸のハリウッド映画への音楽供給地点として発展した。ジョージ・ガーシュインやアーヴィング・バーリンなどの作曲家は、いかなる環境・制度のもとで音楽を創作したのだろうか。映画やラジオといった新たなメディアと音楽の関係についても考えてみたい。

6/5 金

第3回

18:30～21:30

ジャズ
—即興芸術の誕生

ジャズは、20世紀アメリカで生まれたもっとも重要な音楽文化である。その特質と言われる「即興性」は、どのように発展してきたのだろうか。その歴史について簡潔に振り返りながら、文学やアートなど同時代のアメリカ芸術との関係を探る。また、慶應義塾大学アートセンター所蔵の油井アーカイヴを用いて、日本のジャズ受容史についても触れたい。

6/19 金

第4回

18:30～21:30

ロックとポップス
—ユース・カルチャーの隆盛

第二次世界大戦後の世界を席巻したロック・ミュージックを中心に、アメリカの若者文化の隆盛について概観する。また、そのような「新しい」音楽の成立をもたらした産業構造・ビジネスモデルの変化を歴史的に俯瞰しつつ、現代のアメリカ音楽産業の動向についても話題を広げたい。

7/3 金

第5回

18:30～21:30

R&Bとヒップホップ
—音楽の「黒さ」について

第二次世界大戦後のアフリカ系アメリカ人の音楽文化に注目することで、ポピュラー音楽における「黒さ」のあり方について考える。R&Bやソウル・ミュージックと公民権運動の関係、さらに一般的には「ギャングや不良の音楽」と思われているヒップホップの知的でクリエイティブな側面について考察したい。

7/17 金

第6回

18:30～21:30

ヒスパニックとアジア系の台頭
—アメリカ音楽の展望

アメリカにおけるラテン音楽の歴史を簡単に振り返りながら、ヒスパニックやアジア系が台頭する現代アメリカ社会の音楽的傾向について検討する。マイノリティーの増加(リスナーの多様化)や音楽産業のドラスティックな変化(配信やストーリーミング)などの問題点を通して、今後のアメリカ音楽の道筋を提示したい。

聴いて、感じて、楽しむ音楽史

音源や映像をふんだんに用いて、音楽を実際に楽しみながら学びます。

ジャズの回では慶應義塾大学アート・センター所蔵の油井アーカイブを見学し、日本のジャズ受容史の一端にも触れます。

開 催 概 要

日 程	2015年5/8、5/22、6/5、6/19、7/3、7/17 (すべて金曜日)
回 数	6回
時 間	18:30-21:30 (3時間)
定 員	25名
会 場	慶應丸の内シティキャンパス 慶應義塾大学アート・センター(第3回予定)
参加費	108,000円(消費税8%込)
お勧め したい方	・ブルース、ジャズ、ロックなど音楽の魅力をより深く 広く楽しみたい方 ・アメリカ文化や社会、歴史について理解を深めたい 方

講 師 プ ロ フ ィ ー ル

大和田 俊之(おおわだ としゆぎ)

1970年生まれ。慶應義塾大学大学院文学研究科英米文学専攻後期博士課程修了。博士(文学)。コロンビア大学客員研究員などを経て現職。専門はアメリカ文学、ポピュラー音楽研究。『アメリカ音楽史—ミンストレル・ショー、ブルースからヒップホップまで』(講談社選書メチエ)で、第33回サントリー学芸賞(芸術・文学部門)受賞。

●主な著書

『文化系のためのヒップホップ入門』(共著、アルテスパブリッシング)、『民謡からみた世界音楽—うたの地脈を探る』(共著、ミネルヴァ書房)、『村上春樹を音楽で読み解く』(共著、日本文芸社)

■慶應義塾大学アート・センター

慶應義塾の歴史と伝統が培ってきた学芸の土壌と、さまざまな学問領域の成果を総合する立場から、現代社会における芸術活動の役割をめぐって、理論研究と実践活動を広く展開する研究機関です。新しい時代にふさわしい文化的・芸術的感性の醸成と表現活動の可能性を追究し、澆刺とした文化環境の創出に寄与することを目的としています。

FAX申込書 FAX 03-5220-3129

必要事項をご記入の上、FAXにて送信して下さい。

※お申し込みの際は末尾のキャンセル規定・諸注意を必ずお読み下さい。本申込書の受領をもって、その内容を承諾いただいたものと見なします。

インターネットでのお申し込みは

<http://www.sekigaku-agora.net/>

参加者

講座名	<input type="checkbox"/> agoraメンバーシップに申し込む
会社・団体名	
所属	
フリガナ	
氏名	
住所 (資料送付先)	<input type="checkbox"/> 自宅 <input type="checkbox"/> 勤務先 (いずれかにチェックを入れて下さい) 〒
TEL	-
FAX	-
e-mail	

■キャンセル規定・諸注意

キャンセルのお申し出をされた場合、下記規定に基づいてキャンセル料をお支払いいただきます。いかなる場合も、参加費のお支払いのないことをもってキャンセルとはなりません。キャンセルの際は必ずご連絡下さい。◆開講28日前まで：キャンセル料は発生しません。◆開講27日～21日前まで：参加費の30%をキャンセル料としてお支払いいただきます。◆開講20日～14日前まで：参加費の50%をキャンセル料としてお支払いいただきます。◆開講13日前以内：参加費の全額をキャンセル料としてお支払いいただきます。ただし、当方の都合で開催を中止する場合は全額返金いたします。また、お申し込み日を含む8日間以内にキャンセルのご連絡をいただいた場合は、開講までの日数にかかわらずキャンセル料は発生しません。

個人情報の取扱いについて(必ずお読みください)

ご参加のお申し込みにあたり、お客様から氏名、住所等の個人情報のご提出をお願いしております。以下のサイトをご確認の上、ご同意いただける場合のみ、個人情報のご提出をお願いします。また、お申し込みをもって下記にご同意いただいたものとみなします。
<http://www.keiomcc.com/keiomcc/privacy.html>
なお、Webを見ることができない場合、または上記に関するご質問等ございましたら、右記までお問い合わせください。

支払方法

支払名義	<input type="checkbox"/> 個人 <input type="checkbox"/> 法人
支払方法	<input type="checkbox"/> 銀行振込(振込手数料ご負担下さい) <input type="checkbox"/> クレジットカード

割引制度 (個人申込のみ)

<input type="checkbox"/> 複数申込割引 この欄に他講座を記入して下さい []
<input type="checkbox"/> 継続受講割引
<input type="checkbox"/> 慶應カード割引

■割引制度(個人)

【複数申込割引】…一度に複数の講座へお申し込みされる場合、参加費を最大20%割引いたします。慶應MCCで開催する「知的基盤能力プログラム」や「先端・専門プログラム」との組み合わせも対象となります。(「夕学五十講」を除く。)
◆20%割引:108,000円(税込)以上の、「agora」および「知的基盤能力プログラム」を複数同時に申し込んだ場合
◆10%割引:上記以外の講座・プログラムを複数同時に申し込んだ場合
【継続受講割引】…過去慶應MCCの講座・プログラムに参加し、終了日より1年以内にお申し込みをされた場合、参加費を10%割引いたします。(「夕学五十講」を除く。)
過去に法人名義で参加された方も、個人で申し込む場合は対象となります。
【慶應カード割引】…慶應カード会員の方が個人でお支払いいただく場合に限り、参加費を10%割引いたします。慶應カードとは、慶應義塾とクレジットカード会社との提携クレジットカードです。塾員・教職員および学生を対象としています。

■割引制度(法人)

「agora」およびビジネスプログラムへ一度に5名以上派遣される場合、合計人数に応じて参加費を割引いたします。(「夕学五十講」を除く。)詳しくは下記までお問い合わせ下さい。 ※一部適用されない場合がございます。

〈お問い合わせ先〉

東京都千代田区丸の内2-5-2
三菱ビル10階 株式会社慶應学術事業会 TEL:03-5220-3111
E-mail:info@keiomcc.com

今後慶應MCCより各種情報をご案内させていただきたく存じます。
ご不要の方は右記にチェックをお願いします。